



平成 24 年 8 月 9 日

各 位

会社名：ピリングシステム株式会社  
代表者名：代表取締役社長兼 CEO  
江田 敏彦  
(コード番号：3623)  
問合せ先：取締役 CFO 兼 管理本部長  
住原 智彦  
(TEL：03-5501-4400)

平成 24 年 12 月期第 2 四半期累計期間及び通期（連結・個別）  
業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 8 月 9 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 2 月 14 日に公表しました平成 24 年 12 月期（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日）の第 2 四半期累計期間及び通期の業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想の修正（平成 24 年 1 月 1 日～平成 24 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	799	114	112	60	3,996.61
今回修正予想 (B)	702	47	47	△2	△141.75
差異額 (B - A)	△97	△67	△64	△62	
差異率 (%)	△12.2	△58.5	△57.6	△103.5	
前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 12 月期 第 2 四半期)	682	103	100	96	6,315.25

2. 平成24年12月期通期連結業績予想の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,621	238	234	136	9,053.43
今回修正予想（B）	1,343	89	88	14	978.43
差異額（B－A）	△277	△149	△145	△121	
差異率（％）	△17.1	△62.6	△62.1	△89.2	
前期実績 （平成23年12月期）	1,368	205	199	179	11,827.54

3. 平成24年12月期第2四半期（累計）個別業績予想の修正（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	710	104	101	57	3,802.04
今回修正予想（B）	592	34	33	△6	△446.60
差異額（B－A）	△117	△70	△68	△63	
差異率（％）	△16.5	△67.4	△67.1	△111.7	
前期第2四半期実績 （平成23年12月期 第2四半期）	580	92	88	93	6,088.83

4. 平成24年12月期通期個別業績予想の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,436	217	211	129	8,637.08
今回修正予想（B）	1,116	64	62	7	471.45
差異額（B－A）	△319	△152	△149	△122	
差異率（％）	△22.3	△70.3	△70.4	△94.5	
前期実績 （平成23年12月期）	1,154	185	177	173	11,426.08

## 5. 修正の理由

### (1) 第2四半期連結・個別業績予想の修正理由

子会社の業績は概ね予想どおり推移しましたが、個別業績にて見込んでいたファイナンス支援事業が下振れし、また損害保険会社、物流会社等に提供している収納代行サービスが予算比未達となったため、売上高全体で当初予想比 97 百万円減少しております。また当社は国連の認証を受けた CO2 排出権を在庫として保有しておりますが、計画通りに販売できていないため在庫の評価減を行ったこと、売掛債権の回収懸念に伴う貸倒引当金繰入額の計上をしたことなどにより費用が増加した結果、営業利益が 47 百万円と当初予想比で 67 百万円減少しております。

尚、税務上の欠損金解消に伴う繰延税金資産の一部取り崩しによる法人税等調整額の影響額につきましては、概ね当初の見込みどおりとなっております。

### (2) 通期連結・個別業績予想の修正理由

子会社の業績は下期も第2四半期同様、概ね当初の予想どおり推移する見込みですが、個別業績にて見込んでおりましたファイナンス支援事業や決済支援事業のうち収納代行サービスが予算比未達と見込まれるため、売上高の予想を下方修正しております。

利益面は、上期に計上した在庫の評価減や貸倒引当金繰入額などの費用増加による影響、また利益率の高いファイナンス支援事業の売上高が減少する見込みであることなどから、営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初の予想を下方修正しております。

## 6. 配当金の予想

平成 24 年 12 月期の配当金の予想（1 株につき配当金 3,000 円）につきましては、変更ありません。

※上記の業績につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、これらの予想数値と異なる可能性があります。

以上